

			科目コード	156
科目名	臨床病態学Ⅳ (Clinical Pathophysiology Ⅳ)		開講学科	看護学科
選択区分	必修	単位数(時間)	1単位(30時間)	履修時期
				2年次前期
担当教員	佐田 榮司、昇 淳一郎*		科目区分	専門基礎科目
授業概要	<p>高齢者のケアに必要な内科的のみならず泌尿器科、眼科、耳鼻科などの、また、精神・神経科の必要な知識が得られるように講義する。精神医学についてはそれらの疾患を十分に理解することにより精神障害者に対する正しいケアのあり方について教授する。(オムニバス方式)</p> <p>(佐田 教授) 高齢者医療について教授する。</p> <p>(昇 非常勤講師) 精神医学について教授する。</p>			
授業目標	<p>高齢化社会の到来とともに高齢者医療に対する関心の高まりはただ単に医学に留まらず、社会、経済のあらゆる分野に及んでいる。高齢者はその生理や代謝の面から多くの点で若い人と異なっている。高齢者の臨床を行う際にはその身体的特徴および疾患の特徴を十分に把握する必要がある。近年、精神疾患も病態解析がなされ、疾患特異性が明らかになってきている。そのため、疾患の診断基準・病態(発症要因、症状、経過、予後)や標準的な治療を理解することはこれからの診療に不可欠である。これらを修得することを目標とする。</p>			

授業内容

回	項目	内 容	担当者
1	総論 1	高齢化の現状、老化の概念・メカニズム	佐田榮司
2	総論 2	健康長寿とアンチエイジングの方法	
3	総論 3	加齢による身体の変化、老年症候群 1	
4	総論 4	老年症候群 2	
5	総論 5	高齢者の臨床検査、栄養療法、薬物治療	
6	各論 1	高齢者で注意を要する疾患 1 (内分泌、代謝疾患)	
7	各論 2	高齢者で注意を要する疾患 2 (神経疾患、意識・認知機能障害)	
8	各論 3	高齢者で注意を要する疾患 3 (運動器疾患)	
9	精神医学 1	統合失調症	昇淳一郎
10	精神医学 2	うつ病 (非定型うつ病含む)、復職支援プログラム	
11	精神医学 3	双極性障害	
12	精神医学 4	広汎性発達障害	
13	精神医学 5	摂食障害	
14	精神医学 6	強迫性障害	
15	精神医学 7	境界性パーソナリティ障害、その他の補足事項、総括	
成績評価方法	佐田担当分野 50%、昇担当分野 50% (内訳: 試験のみ)		
教科書	北川公子ほか「系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学」(医学書院) 佐々木英忠ほか「系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護 病態・疾患論」(医学書院)		
参考図書等	中井久夫「看護のための精神医学」(医学書院)		
備考			